

HTT032-P09

会場:コンベンションホール

時間: 5月24日17:15-18:45

日本における巨艦店の空間分析

Spatial analysis of mega stores in Japan

駒木 伸比古^{1*}

Nobuhiko Komaki^{1*}

¹筑波大・院

¹Graduate Student, Univ. of Tsukuba

大店立地法が施行された2000年以降、日本における大型店の出店は目覚ましい。特に、大型ショッピングセンターやスーパーセンターといった大規模な店舗（巨艦店）が登場し、地域や都市へ大きなインパクトを与えてきた。そこで本研究は、大店立地法に基づく大型店の出店届出のうち、店舗面積が10,000m²以上の店舗を巨艦店として、その立地動向を検討する。分析の際には、業態や企業といった店舗属性と、店舗周辺の人口やゾーニングといった空間特性とを考慮する。

キーワード:巨艦店,出店規制,大店立地法,都市計画法

Keywords: mega store, locational regulation, Large-Scale Retail Store Location Law, Urban Planning Act